# 埼玉県特集

## ヒイラギ　社長と従業員インタビュー

## 特許取得の少量危険物保管庫について

埼玉県春日部市に本社を構えるヒイラギ（柊山浩幸社長）は、消防署などにも導入されるなど高い技術が評価されている危険物保管庫メーカーだ。危険物保管庫製造に至る経緯から製品紹介について社長と従業員から話を聞いた。

同社従業員

――創業と危険物保管庫製造までの経緯についてお聞きします。

「創業は1969年12月に消防法で定める危険物施設の貯蔵、取扱、製造設備の設計からスタートし、現在そのノウハウを危険物保管庫として商品化しました」

――なるほど、設計からスタートしてから、危険物保管庫を製品化したわけですね。

「きっかけは東日本大震災でした。世間の認識が明らかに変わりました。それまでの危険物貯蔵はもっぱらボイラー用の燃料を保管する設備という認識だったと思います。そこに大震災が発生し、大規模な停電やガソリンの供給不足を招き、緊急時の電力確保において発電機の燃料貯蔵の重要性がフォーカスされました」

「震災が発生して当社の危険物施設の貯蔵、取扱、製造設備の設計の技術を製品化として活かすことができるのではないかと思いました。一方で、震災を契機に商売に繋げることが正しいことではないような気がして悩みました。悩んだ末に、危険物保管庫が世の為になるのではないか――そう思い至りました。作るなら安全性に妥協はできません。今までにない危険物保管庫製造を模索し始めます。設計、仕様の決定を経て危険物保管庫の基本モジュールの完成・商品化までに6年ほど要しました」

――6年ですか。かなりの期間を要しました。

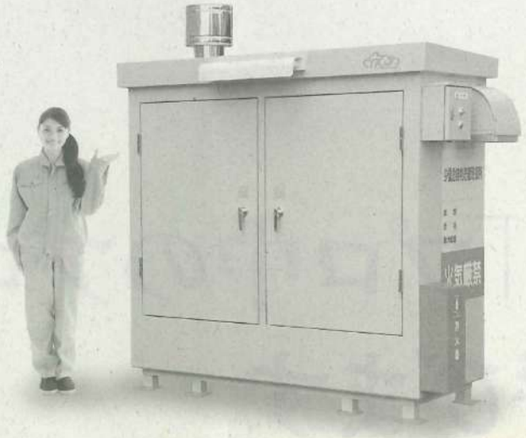
「消防署などからも意見をいただき、利用者視点に立った製品開発をしました。開発初期の設計では他社製品と同様に、大型の倉庫タイプの人が入れることを企画して進めていたのですが、利用者が求めていたのは小型で小規模の保管庫でした。設置スペースが限られている利用者も多かったのです。小型の倉庫製造に注力していくことになります」

――なるほど、危険物を保管できる小型タイプを求めていた会社には待望の製品ですね。

「外から見ると大きな倉庫でも実際に収納できる量が少ない。といった収納の問題にも対応するため、内部配線を目立たないように製造し、容器の出し入れをしやすく、すっきり効率的に収納できるように製造しました」

――〝物置型〟から、そのまま扉を開けて取り出す〝高機能キャビネット型〟へと進化しました。

「コンパクトなので、設置も容易です。事業所やSSの景観に合う、周辺住民にも安心感が伝わる長く設置しても違和感のないデザインとなっています」



消防署などにも導入されるなど高い技術が盛り込まれている「GSA-200」

「その他にも耐震スチール棚で容器の転落防止と容器取り出し時の利便性を考慮し、回転式転倒防止バーを標準装備しています」

「しかも国内多くの地域で建築確認申請が不要となっているのもポイントです」

――納入先はどのような会社や団体なのでしょうか。

「納入先として、公共施設は国土交通省、 法務省、 文科省、防衛省、環境省、市区町村役所、消防、警察、病院、公園、斎場、処理施設、米軍基地、公共交通機関、公共電力機関、公共上下水道機関、 公共放送機関、 公共通信機関、農業組合、漁業組合、事務組合、その他協同組合など。民間施設では、工場施設、宿泊施設、販売施設、医療施設、 農園、集合住宅などに実績があります」

展示会でも注目を集める「GSA-200」

――「危険物保管庫シリーズ」が特許を取得しました。このコンパクトの設計思想が登録されているのでしょうか。

「特許公報には、省スペース化・安全な燃料貯蔵の考え方を設計の基礎として開発していること。限られた設置スペースの中で、収納効率・倉庫外作業・安全性・外観への配慮を総合的に検討した危険物倉庫として登録されております」

――SSでの利用に向いていますね。

「特に『危険物保管庫シリーズ』の『GSA-200』は危険物第四類第一石油類のガソリン備蓄にも対応しています。「貯蔵量制限」「換気対策」「漏電対策」「静電気対策」「防犯対策」などの諸条件をクリアし、消防法の基準にも則しており、災害時にも最大限その導入価値が生かされます。SSでの利用を想定しています」

――同社では、同製品の取扱店となる会社の募集を行っている。

## アイデム

## 埼玉県5月分パート・アルバイト募集時平均時給を発表

## SS店員は1198円

総合人材情報サービスのアイデム（本社＝東京都新宿区、椛山亮社長）は求人メディア「イーアイデム」や採用ホームページ構築サービス「Jobギア採促」を利用して公表された求人情報から5月のパート・アルバイト募集時平均時給を抽出し、集計した結果をこのほど発表した。

AiDEM

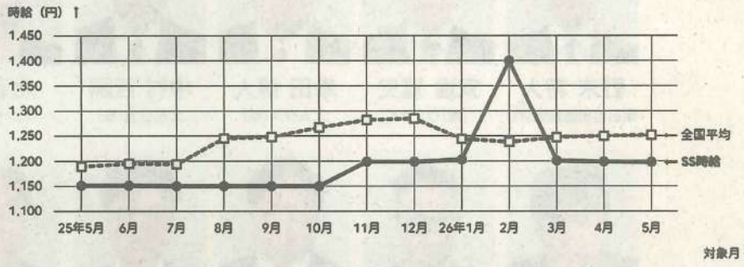
5月の調査では、東日本エリア（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県、静岡県）、西日本エリア（大阪府、兵庫県、京都府）の全国のパート・アルバイト募集時平均時給を職種で分類したもので、埼玉県に限定して小分類のSS店員の平均時給をトレンドグラフで表した。

東日本エリアの6万5337件のパート・アルバイト募集時平均時給は1289円のうちSS店員1188円、西日本エリアの2万3252件が平均時給1235円のうちSS店員1158円となっており、関東4都県では5万363件で平均時給1317円のうちSS店員1204円が平均時給と算出された。

埼玉県の全業種集計結果では、「専門・技術職」1424円、「製造関連・ドライバー職」1250円、「事務職」1206円、「清掃・メンテナンス職」1199円、SS店員を含む「販売・接客サービス職」1198円、「飲食・サービス職」1190円の順となった。

SS店員を含む「販売・接客サービス職」の詳細は、SS店員1198円、スーパー1194円、ドラッグストア1154円、携帯販売1560円、フロント・受付案内1148円、アパレル販売1172円、雑貨販売1290円となっている。

SSパート・アルバイト募集時平均時給と全国平均時給の推移




158
創業 明治初年
キグナス石油株式会社 特約店
株式会社内藤